

こども未来局

更新日：令和5年5月19日

新型コロナウイルス対策に関する対応状況

○保育所

- ・かわさきコロナ情報(動画特設ページ)で「新型コロナに向き合う 保育現場のいま」を公開(R2/9/10)
- ・「新しい生活様式に配慮した保育事例集」を発行し、追加情報「げんきになあれ！」を随時発行(計21回)(R2/9/10～)
- ・NHK 首都圏ネットワークニュースに「神奈川・川崎親子見守るベビーカースルー図書館」として川崎市大島保育園の取組が取り上げられ、(R3/12/15)。NHK 神奈川 NEWS WEB でも同内容が報道された。
- ・コロナ禍において保育所等の入所を希望する保護者等があらかじめ保育所等の見学等が十分にできない状況に配慮し、「保育所等の動画閲覧サイト」を作成(R4.3月～)

○幼稚園

- ・幼稚園事務担当者向けの説明会を YouTube で実施(R4/3/3、R3/3/12、R3/10/22)
- ・令和3年度川崎市新型コロナウイルス感染症対策事業補助金を実施(R4/3/31時点)
- ・幼稚園、認定こども園で濃厚接触者や感染者が発生した際に、連絡票を受け取り、休園の判断のため保健所と連携し対応している。
- ・幼稚園向けにこども子育て支援新制度説明会をオンラインで開催(R4/6/30)

○青少年施策

- ・令和3年川崎市「成人の日を祝うつどい」について、感染症対策を行った上での会場開催と式典のオンライン配信等を併せて実施した。(R3/1/11)
- ・令和4年川崎市「成人の日を祝うつどい」について、感染症対策を行った上での会場開催と式典のオンライン配信等を併せて実施した。(R4/1/10)
- ・令和5年川崎市「二十歳を祝うつどい」については、感染症対策を行った上での会場開催と式典のオンライン配信等を併せて実施した。(R5/1/9)

○母子保健・家庭支援

- ・乳幼児健康診査等を再開し、延期対象となった方に受診のご案内を発送(R2/6/15～)
- ・オンラインでの両親学級を開始(R2/5/24～)
- ・子育て世帯臨時特別給付金の支給。R2年度103,711件(R3/5/31時点)
- ・産前・産後家庭支援ヘルパー派遣事業に里帰り出産ができなくなった妊婦を対象として含める。(R2/7/7)
- ・(市)ひとり親家庭等臨時特別給付金：件数R2年度6,425件
- ・(国)ひとり親世帯臨時特別給付金

児童扶養手当受給者 基本給付：件数 R2 年度 6,000 件

児童扶養手当受給者 追加給付：件数 R2 年度 3,344 件

家計急変者・年金受給者：件数 R2 年度 761 件

・(国) 子育て世帯生活支援特別給付金

ひとり親世帯分：支給済件数 R3 年度 6,096 件 (R4/6/29時点)

R4 年度 6,168 件 (R5/4/30時点)

その他世帯分：支給済件数 R3 年度 7,771 件 (R4/6/29時点)

R4 年度 7,443 件 (R5/4/30時点)

・新生児応援事業（新生児に川崎じもと応援券を配布）：

令和2年度 件数 8,742 件

令和3年度 件数 12,262 件

・新型コロナウイルスに対して不安を抱える妊婦へのウイルス検査費用補助を開始（R2/10/1～）

令和2年度 件数 719 件

令和3年度 件数 1,485 件

令和4年度 件数 1,270 件

○業務執行体制確保に向けた検討・取組

- ・コロナ本部から新型コロナウイルス感染拡大に備えた業務執行体制の確保についての通知があり、局内における業務執行体制の確保に関する通知を发出（R4/1/12）し、次のとおり業務執行体制確保に向けた取組を実施・検討した。

（1）研修・会議等の中止または開催手法の見直し

- ・管理職会議をはじめ、区や事業所、関係機関との会議や研修等について、内容を精査し、中止または開催手法の見直し（WEB 会議や書面開催）を行い、開催等に伴う準備作業等業務の縮減を行う。

（2）監査業務の実地から書面への切り替えによる実施を検討

（3）平日夜間・休日の連絡体制整備

- ・平日夜間・休日の新型コロナ関連での緊急対応にかかる連絡体制の構築（R2～）